

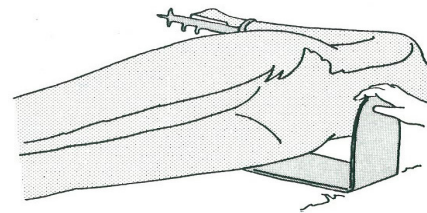
側臥位骨盤固定器

※ **【警告】**
クロイツフェルト・ヤコブ病 (CJD) の患者、又はその疑いのある患者に使用した器具を再使用する場合には、最新の国内規制、ガイドラインを遵守すること。[二次感染の恐れがあります]

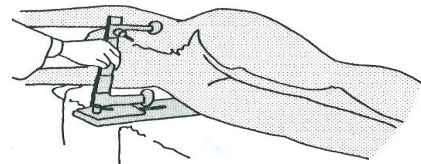
※ ※ **【禁忌・禁止】**

1. 化学薬品の使用禁止
本品を化学薬品に曝すことは避けること。[腐食による損傷の原因となります]
2. 粗雑な取扱いの禁止
本品を変形あるいはキズをつける等の粗雑な取扱いはしないこと。[器具器械の寿命を著しく低下させます]
3. 磨き粉や金属ウールの使用禁止
洗浄の際、目の粗い磨き粉や、金属ウールで器具の表面を磨くことはしないこと。[本品表面に擦過傷を生じ、錆や腐食の原因となります]
4. 滅菌禁止
滅菌は行わないで下さい。[性状に影響を及ぼします]

2. 前上腸骨棘固定部をスライド溝へ挿入してスライドさせ、骨盤の幅に合わせて上部固定金具の位置を調節し、骨盤を前後より挟みつけるようにして、患者を側臥位に固定してください。
3. 前上腸骨棘を固定する支柱は、スライドさせて本体から取り外すことや、途中から屈曲させることが可能です。

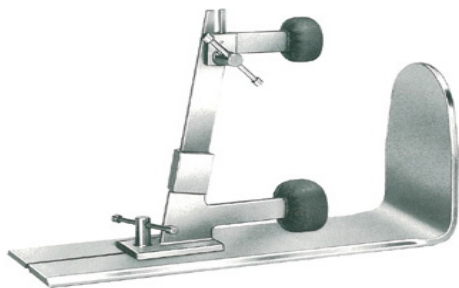


● 仙骨部を固定する部分を挿入する。



● 両前上腸骨棘を固定する部分をスライドさせて入れる。

※ ※ **【形状・構造及び原理等】**
形状・構造



商品コード	商品名
08-078-00	側臥位骨盤固定器

材質: ステンレス鋼、樹脂、アルミニウム合金

※ **【使用目的又は効果】**
本品は術中側臥位で骨盤を手術台に対して正確に垂直に固定するための固定器です。人工股関節置換術に於いても人工臼蓋を正確な角度で容易に挿入することができます。側臥位で行われる脊椎の手術、外科の腹部の手術、泌尿器科の腎臓の手術にも利用できます。

※ ※ **【使用方法等】**
※ 本品のご使用前には必ず点検を行い、洗浄、消毒を行ってください。(保守・点検に関わる事項を参照ください)
使用方法

1. 本品の仙骨固定部と前上腸骨棘固定部を分解しておき、麻酔後に患者の体位を側臥位とし、仙骨固定部を仙骨固定部装着部分に挿入してください。

※ ※ **【使用上の注意】**
※ 1. 警告
滅菌は行わないで下さい。

2. 不具合・有害事象
不具合事象
・化学薬品等の使用による劣化・腐食・孔食
・腐食や孔食による折損・破損

※ **【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法
本品は高温・高湿を避け、温度や湿度が極端に変化しない場所に保管してください。
2. 耐用期間
指定した保守点検及び適切な保管をした場合: 7年 (自己認証)
注: 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品 (マット及び靴型を含む) の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

※ ※ **【保守・点検に係る事項】**
※ <使用者による保守点検事項>
1. 使用前・使用後の点検
使用前・使用後に「正常に作動すること」・「破損箇所がないこと」を確認してください。
2. 清掃・消毒
血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭してください。

	洗浄	消毒※	滅菌		
	中性洗剤水拭き	アルコール清拭	EOG滅菌	高圧蒸気滅菌	プラズマ滅菌
可否	○	○	×	×	×

○:適用可

×:適用不可

※ヨウ素系消毒剤は何れの部品に対しても不可

3. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡してください。

<業者による保守点検事項>

本器械を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。
定期点検をご希望される場合は、ご購入店又は弊社にお問い合わせください。

**【主要文献及び文献請求先】

プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班
プリオン病感染予防ガイドライン(2008年版)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ミズホ株式会社

TEL 03-3815-3096

製造業者

ミズホ株式会社 五泉工場

*【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから一年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。